

自動機器の設計から製作までをオーダーメイドで一貫して行う

自動車、食品、医療などの生産ラインの自動機器・省力機械を、設計から製作・販売までを行っています。平成26年に、業界初となる針を使わない調味液注入機を開発。



▲ニードルレス・インジェクター



▲中国語(简体字)のプロモーション映像



▲韓国語のプロモーション映像

業界初の針を使わない調味液注入機を海外へ ～「ニードルレス・インジェクター」技術および製品の海外展開プロモーション映像制作事業～

針を使わない調味液注入機「ニードルレス・インジェクター」。

「ニードルレス・インジェクター (Needless Injector)」とは、その名の通り「針のない注入機」のことで、株式会社®ASCe(アスク)が開発、設計・製造した調味液注入機である。一般的なインジェクターは、針を使って肉や魚などに調味液などを注入するが、「ニードルレス・インジェクター」は液体の圧力で注入することができるという業界初の技術だ。

水産加工会社の「針だと折れたりして、金属異物混入リスクがある。針交換や清掃にも時間がかかりとても煩わしい」という話が開発のヒントになった。

針を水圧にすることで、肉や魚の骨に当たり針が折れる、素材に針が斜めに入るといった従来の課題をクリアでき、また、漬け込み工程においては、漬け込み時間がかかる、調味液を均一に浸透させることができないといったデメリットも解消できる。

アジアマーケットに向けて、わかりやすいプロモーション映像を制作。

「ニードルレス・インジェクター」は、言葉で説明するより映像を見ると一目瞭然なので、製品を説明するためのプロモーション映像を制作。そして、国内向けの映像を英語、韓国語、中国語の海外向けにつくり直し、海外マーケットを視野に入れた展開を考えている。実際に、韓国へ渡り映像を使った営業活動を行ったところ手応えはあったが、昨今の事情でいまはペンディング中だという。食文化が発展している台湾で特許を取った、今年は台湾での展開を計画 중이다。

「ニードルレス・インジェクター」の海外向けプロモーション映像は、同社のHPからYouTubeで見ることができる。

ものづくり支援は
とてもスムーズで使いやすい。

株式会社®ASCe 代表取締役

後藤 亮太



ものづくり支援については、提出書類はいろいろありますが、審査や成果物などに対してとてもスムーズで使いやすかったです。海外向けプロモーション映像は、今回の支援でつくり直すことができました。今は人と一緒に働く協働ロボットシステムを展開しています。